

豊島区との連携でフードロス対策を実施 商事事業の在庫を子育て支援等に活用

そごう・西武はこのたび、西武池袋本店が立地する豊島区との連携で、フードロス対策となる2つの取り組みを実施いたしました。いずれも、当社の対企業・団体様向けビジネスを展開する「そごう・西武商事事業本部」が保有する、賞味期限残が短くなった加工食品在庫を、有効活用いたします。

今回の取り組みは、豊島区が推進する子育て支援や地域活性といったSDGs推進活動の理念に賛同し、その取り組みをサポートするという狙いに沿って実施します。そごう・西武は、今後もこうした連携を通じて、本店所在地である豊島区の発展に資する形でさまざまな取り組みを進めてまいります。

※対象加工食品の賞味期限：2023年10月～2025年8月（品目によって異なります）

■寄付

そごう・西武商事事業本部が手掛ける企業・団体様向けビジネスの加工食品在庫のうち、賞味期限残が短くなったものを豊島区に寄付いたしました。寄付品は、豊島区長名で豊島区のこども食堂や高齢者施設等に寄付予定です。

・代表的な品目：レトルトカレー、ビタミン入りゼリー、パックご飯、缶詰等

・寄付数量：37,500個

・贈呈式概要

日時）6月16日（金）11時30分～正午

場所）豊島区役所5階区長応接室

出席）豊島区長 高際みゆき、（株）そごう・西武 代表取締役社長 林拓二

■ファーマーズマーケット出店

上記寄付事案と同じく、そごう・西武商事事業本部が手掛ける賞味期限残が短くなった加工食品在庫を、豊島区が定期開催する「ファーマーズマーケット」にて特別販売いたしました。

・出店概要

日時）6月10日（土）10時～16時

場所）IKE SUNPARK（豊島区防災公園）

・セット一例：パックご飯（10食）、レトルトカレー（1食）、栄養ドリンク（1個）、缶詰（1個）

・販売金額：500円（税込み）※参考元上代1,500円～1,760円（税込み）

・販売実績：61セット

